



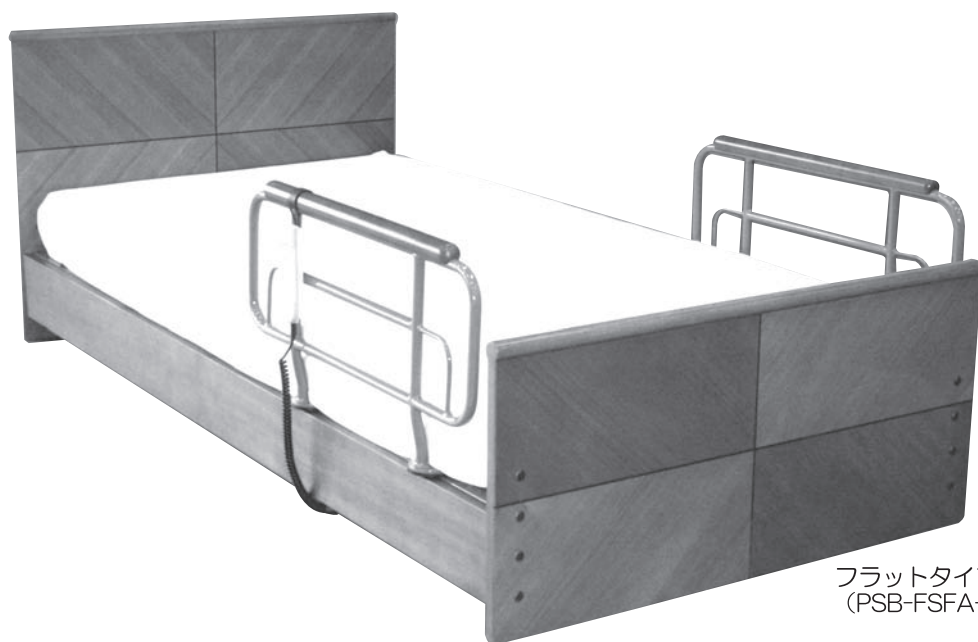
# 取扱説明書

自立支援電動ベッド ケアレット

ケアレット  
**CareLet FS**シリーズ

**PSB-FS1-T**

**PSB-FS2-T**



フラットタイプ  
(PSB-FSFA-T)

この度は、ケアレットFSシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- 組み立て及びご使用前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。
- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
- この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管して下さい。
- 製品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡し下さい。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせ下さい。

目次	ページ
■安全にご使用いただくために……………	2～5
■商品の確認……………	6～7
■主要部品の名称……………	8
■手元スイッチの使用方法 (PSB-FS1-T)……………	9
■手元スイッチの使用方法 (PSB-FS2-T)……………	10
■ベッドの組立方法	
○ヘッド・フットボードとサイドパネルの組立……………	11
○ベースフレームの取り付け (レギュラーサイズ)……………	12
○マットレスとサイドレールの取り付け (レギュラーサイズ)……………	13
■ベッドの組立方法 (ロングタイプ)	
○補助床板の組立 / ロングタイプの差込穴の付け替え……………	14
○ロングタイプマットレスとサイドレールの取り付け……………	15
■背のみ・背ひざ連動の切り替え (PSB-FS1-Tのみ)……………	16
■故障かな！？……………	17
■器具のお手入れ……………	17
■商品の仕様……………	18
■停電時背下げ操作方法……………	19～20
■保証とアフターサービス……………	21

### 商品の特徴

- リモコンのボタンを押すだけで、背上げ 70°・ひざ上げ 22°までリクライニングします。  
(PSB-FS1-Tのみ:「背ひざ連動」・「背」に切り替え可能)
- サイドレールは、片側 3 箇所に取り付け可能です。
- 組立時ベッドの高さを、24/30.5/37 cm (マットレスは含まず)のいずれかに設定可能です。

## 安全にご使用いただくために（必ずお守り下さい）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読み頂き、内容をよく理解してから正しくお使い下さい。



**警告**

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



**注意**

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

### ■絵表示の例



禁止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



注

この記号は、気をつけて頂きたい「注意喚起」の内容です。



**警告**



禁止

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をして下さい。怪我、事故の原因となります。

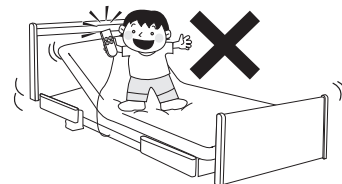
・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。



禁止

ベッドに立った状態で、手元スイッチの操作をしないで下さい。

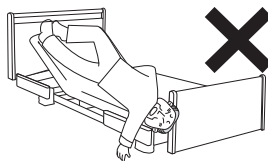
・転倒などにより怪我や事故の原因となります。



禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないで下さい。

・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



禁止

背やひざボトムを上げた状態で、「ネットの上に座る」「ネットの上で飛び跳ねる」「ネットに飛び乗る」などの行為は絶対にしないで下さい。

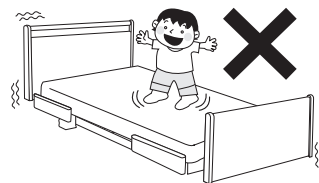
・怪我や事故の原因になります。



禁止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き廻らないで下さい。

・怪我や事故の原因になります。



禁止

モーターの長時間連続使用（5分以上）はしないで下さい。

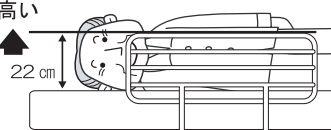
・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。  
・動かなくなったら販売店にお問合せ下さい。この場合は修理費が発生します。



禁止

マット面からレールの上まで 22 cm 以上を確保して下さい。

・怪我や事故の原因になります。



## ⚠️ ご使用上の警告



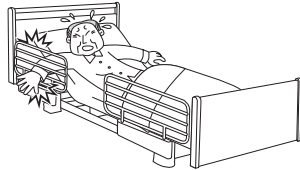
ご使用になられる前に、各部のボルトが完全に固定されているか、ご確認ください。  
 ●ボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。



禁止

サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレールから出した状態で、背・ひざ上げ操作しないで下さい。

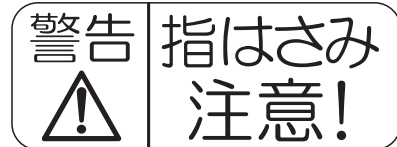
- ・骨折など、怪我をする原因になります。



禁止

本体の「指はさみ注意」シールを貼ってある周囲に手をおかないで下さい。

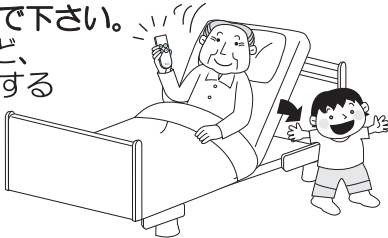
- ・骨折など、怪我をする原因になります。



禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間を手や指を入れないで下さい。

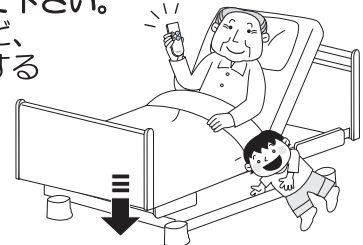
- ・骨折など、怪我をする原因になります。



禁止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないで下さい。

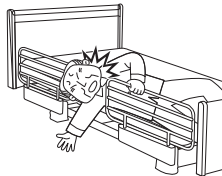
- ・骨折など、怪我をする原因になります。



禁止

他社製のサイドレールと組み合わせて使用しないで下さい。

- ・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になります。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないで下さい。

- ・感電する恐れがあります。



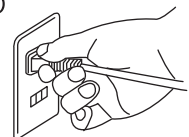
濡れた手で手元スイッチ操作をしないで下さい。水などの液体で、手元スイッチや駆動部をぬらさないで下さい。

- ・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- ・誤作動の原因になります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いて下さい。

- ・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。



禁止

洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼して下さい。

- ・電気部品のショートによる火災の原因となります。
- ・破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。



禁止

このベッドは非防水です。屋外では使用できません。

- ・火災、感電の原因になります。
- ・尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談下さい。

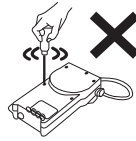
## ⚠️ ご使用上の警告



分解・改造はしないで下さい。  
・故障や感電の原因になります。



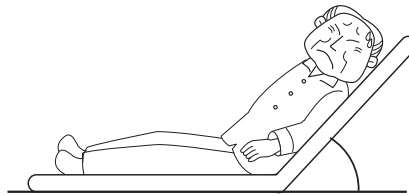
分解禁止



禁止

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談して下さい。

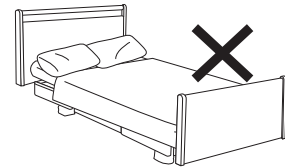
- ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
- ・医師、看護師の指導に従って下さい。
- ・背ひざの角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる事があります。



禁止

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上で  
ご使用にならないで下さい。

- ・リハビリを行う際、ベッドに座る際、勢いをつけ過度に  
荷重をかけたりしないで下さい。



禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないで下さい。お客様を危険から守るための物や故障  
時に素早い対応をする為の物です。

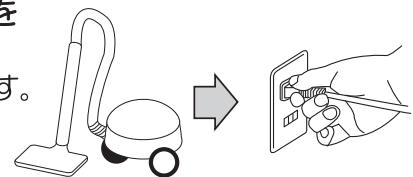
- ・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを  
抜いて下さい。

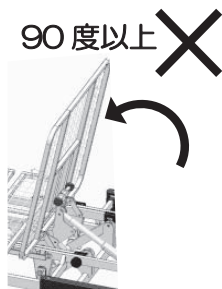
- ・誤操作によりベッドに挟まれ重傷事故の恐れがあります。



禁止

背ボトムを90度  
以上、動かさない  
で下さい。

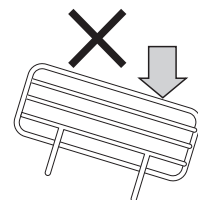
回転部が変形する  
恐れがあります。



禁止

サイドレールの端に体重を掛けないで  
下さい。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重をかけると破損する可  
能性があります。



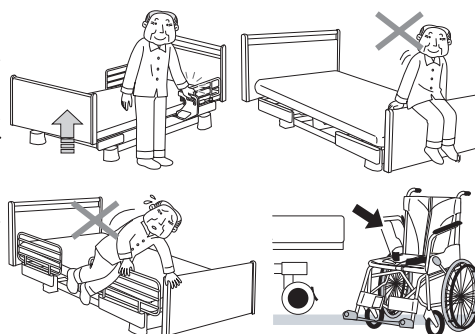
## 警告



禁止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用下さい。

- ・ベッド横から乗り降りして下さい。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッド/フットボードをまたいだりしないで下さい。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないで下さい。
- ・車いすへの移乗の際は、ベッド、車いすのキャスターがロックされているか確認して、乗り降りして下さい。

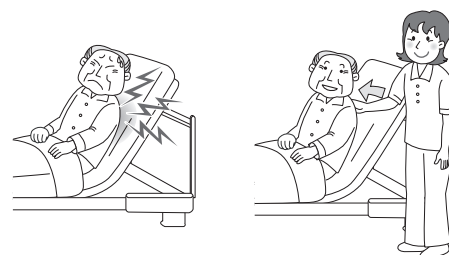


禁止

介助者の方へ

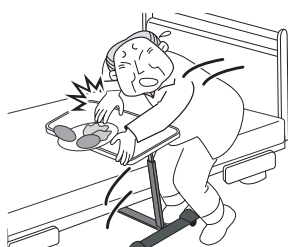
背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあげて下さい。

- ・背圧は腰痛、床ずれなど体調を崩す原因になります。



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。



禁止

ヘッドボード・フットボードを持ってベッドの移動をしないで下さい。ヘッドボード・フットボードが破損し、事故やケガをする恐れがあります。

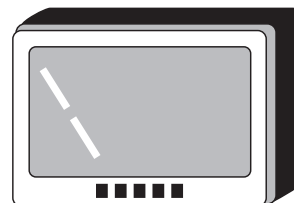


## 注意



注

モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承下さい。



注

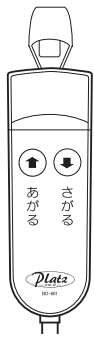
温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いて下さい。

## 商品の確認

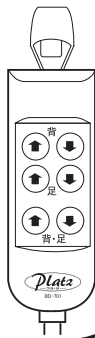
- 開梱した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、また、破損していないか確認してください。  
万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

### ■手元スイッチ・・・・・・・・・・1個

PSB-FS1-T  
(BD-601)



PSB-FS2-T  
(BD-701)



### ■ベースフレーム・・・・・・・・・・1台



### ■ヘッドボード・・・・・・・・・・1枚

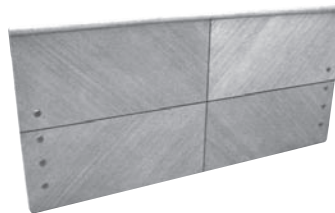


PSB-FSFA-T  
(フラットタイプ)



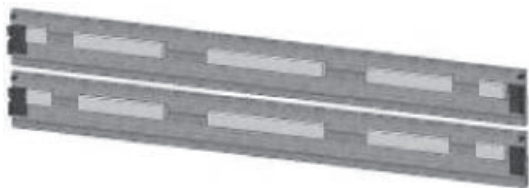
PSB-FSMA-T  
(宮付タイプ)

### ■フットボード・・・・・・・・・・1枚



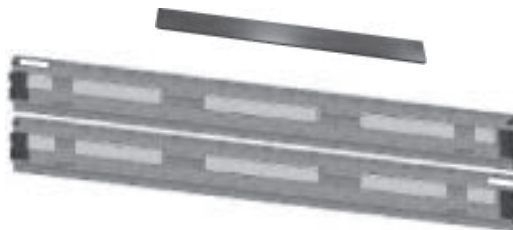
### PSB-FS-T(3/4) の場合

### ■サイドパネル・・・・・・・・・・2本



### PSB-FSL-T(3/4) の場合

### ■サイドパネル・・・・・・・・・・2本 ■補助床板・・・・・・・・・・1本



(ロングタイプ用)

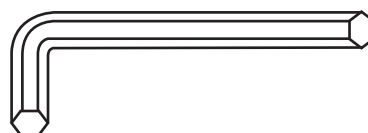
## 商品の確認

■ サイドレール . . . . . 2本



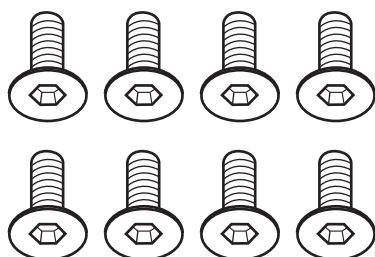
ベースフレームの梱包箱に同梱しています

■ 六角レンチ . . . . . 1本



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■ 組立用ボルト . . . . . 8本



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■ 保証書 . . . . . 1枚



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■ 組立説明書 (本書) . . . . . 1枚



ヘッド・フットボードの梱包箱に同梱しています

■ マットレス . . . . . 1枚



イラストは PSB-FS(4/4) です

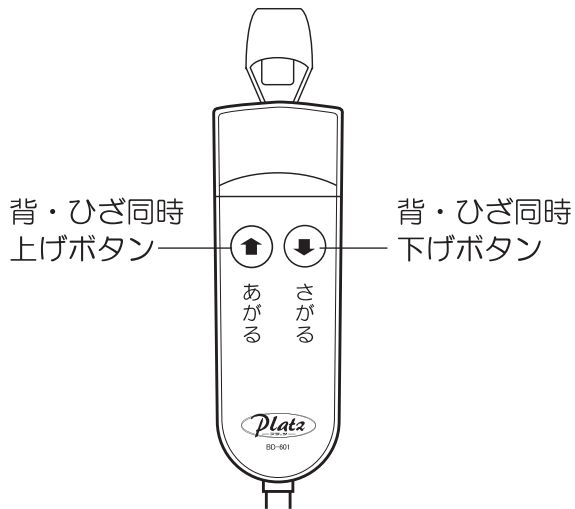
マットレスの仕様は 4 タイプあります。

- ・ ポケットコイルマットレス : PSB-FT18(4/4)
- ・ 硬質ウレタンマットレス : PSB-FW14(4/4)
- ・ エルダーサポートマットレス : PSB-FS(4/4)
- ・ (ロングタイプ用) : PSB-FSL(4/4)

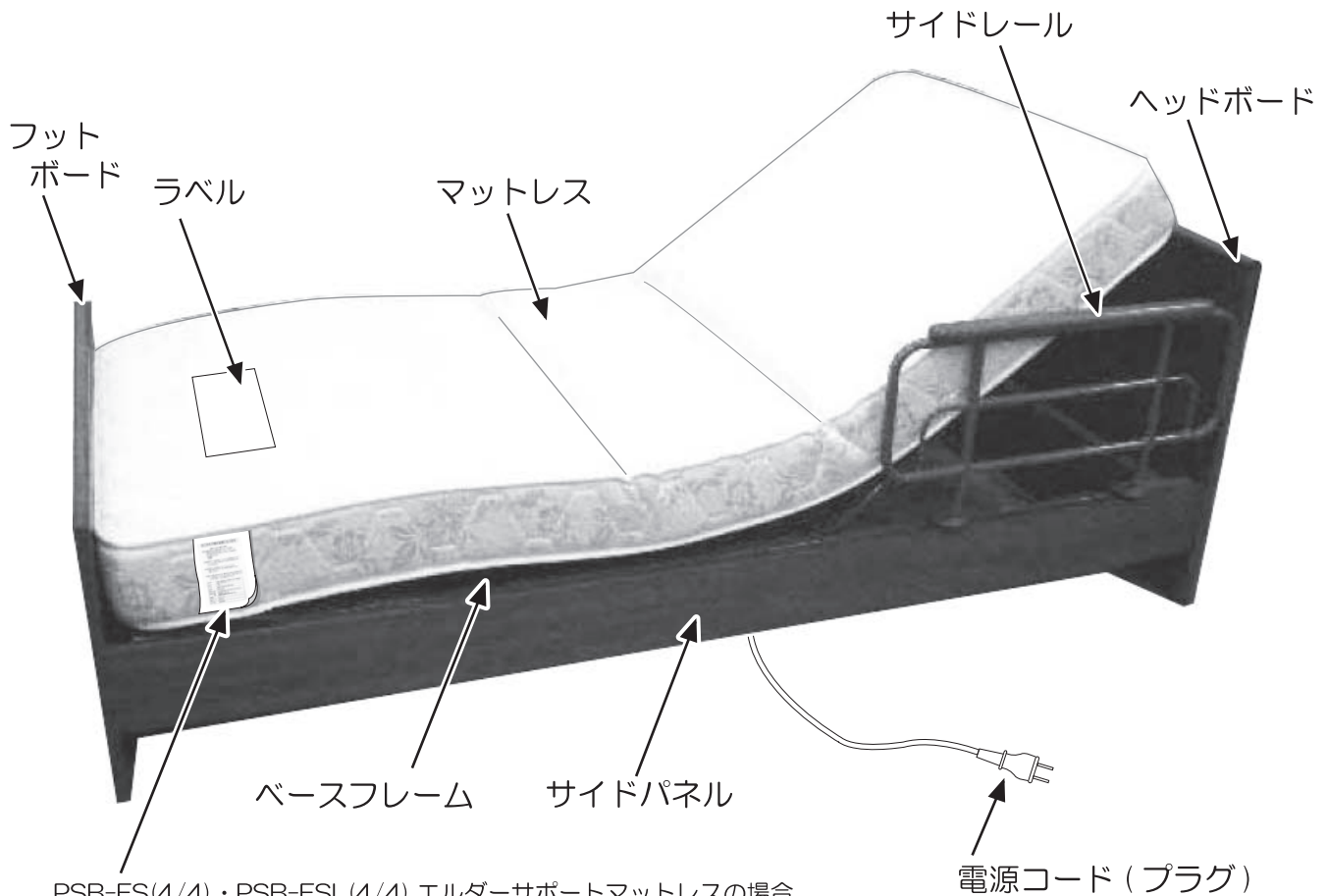
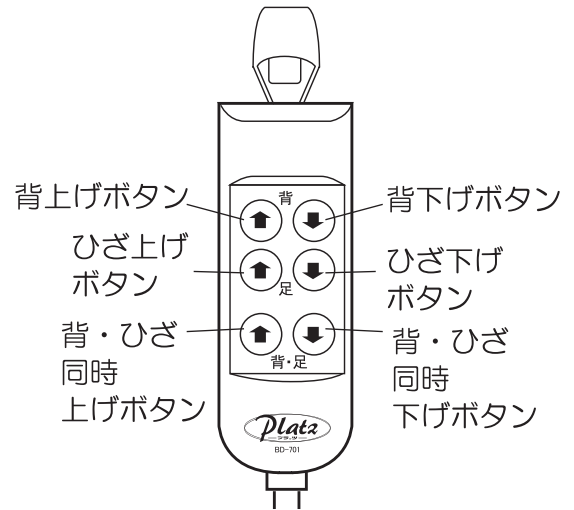


## 主要部品の名称

PSB-FS1-T 手元スイッチ (BD-601)



PSB-FS2-T 手元スイッチ (BD-701)



PSB-FS(4/4)・PSB-FSL(4/4) エルダーサポートマットレスの場合  
 タグが脚側(フットボード側)に来るようにマットレスを設置してください  
 ※ラベルがある方が表面です。裏返して使用しないでください

## 手元スイッチの使用方法 (PSB-FS1-T)



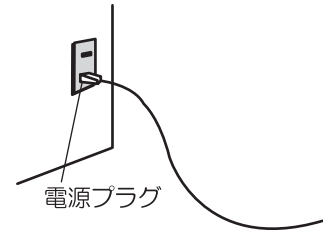
**警告**



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いて下さい。誤操作による事故のおそれがあります。

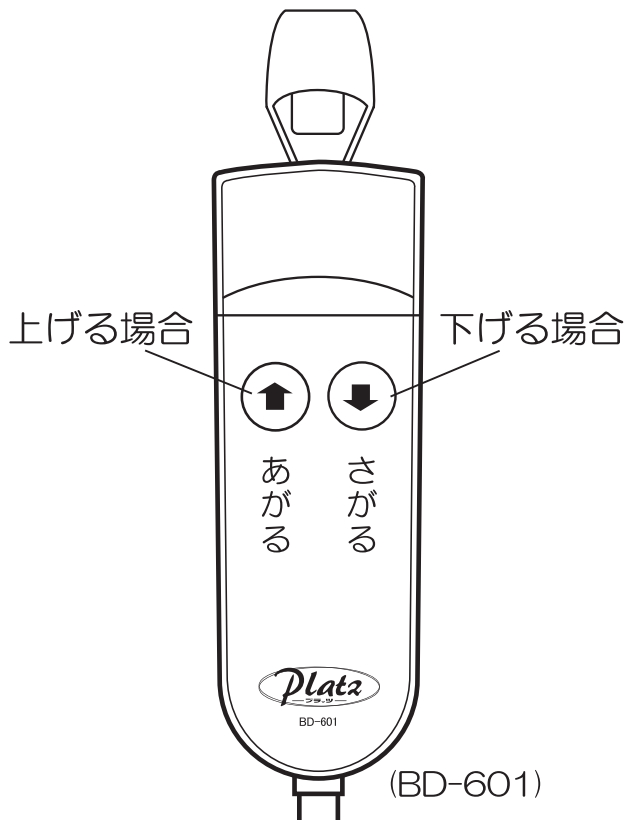
### ①電源を入れる

(電源プラグをコンセントに接続して下さい。)



### ②手元スイッチで操作する

●この手元スイッチは、電動無段階自在式です。

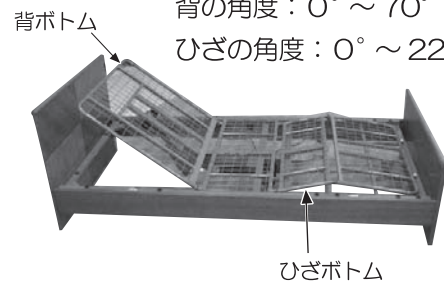


#### A 背ボトム・ひざボトムのリクライニング

背ひざ連動

背の角度：0° ~ 70°

ひざの角度：0° ~ 22°

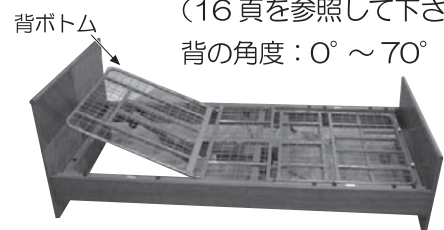


#### B 背ボトムのリクライニング

ワイヤーの金具を外した場合

(16頁を参照して下さい)

背の角度：0° ~ 70°



**注意**



操作は必ずベッドに寝た状態で行って下さい。  
 ベッドに立った状態での操作は危険を伴うと同時にモータートラブルの原因になります。



「あがる」と「さがる」ボタンを同時に押さないで下さい。  
 手元スイッチまたはモーターの故障の原因になります。



たこ足配線はしないで下さい。  
 使用電源は家庭用 100V です。  
 たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

## 手元スイッチの使用法 (PSB-FS2-T)



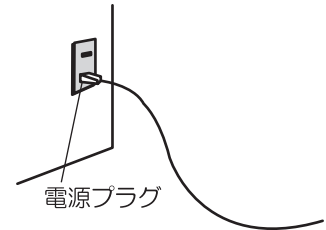
**警告**



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いて下さい。誤操作による事故のおそれがあります。

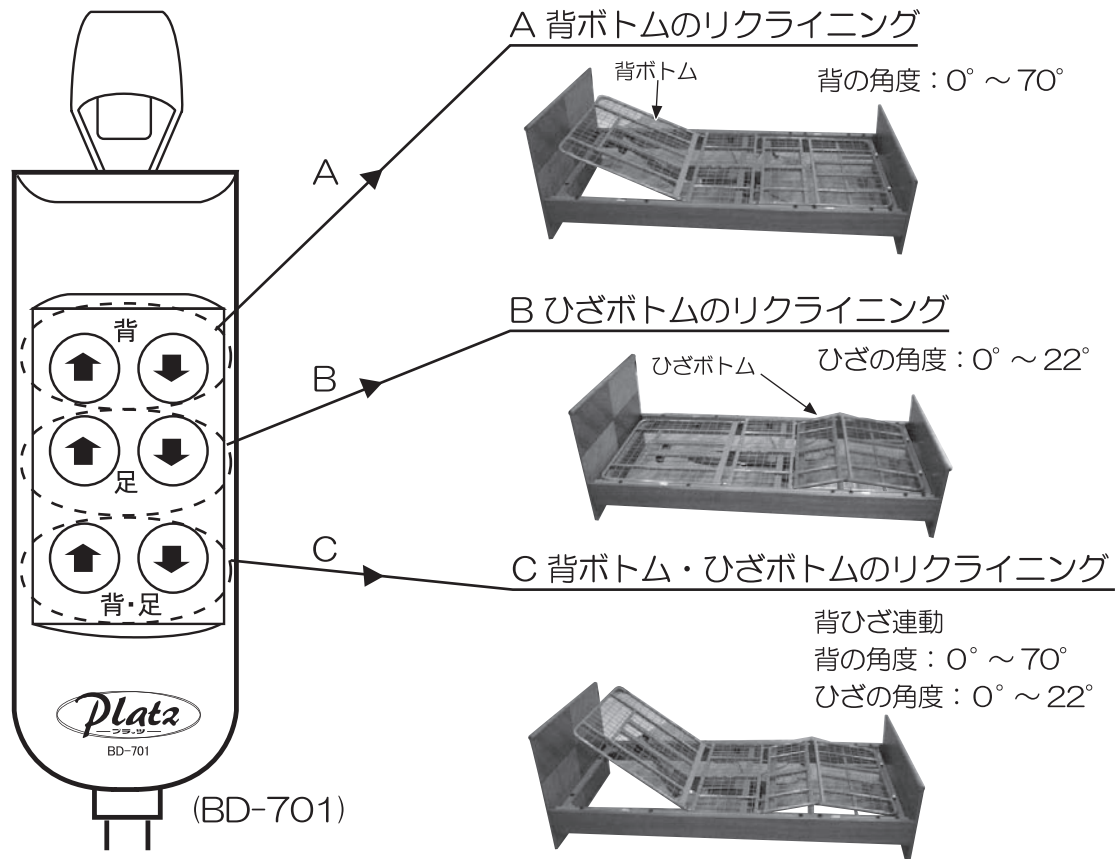
### ①電源を入れる

(電源プラグをコンセントに接続して下さい。)



### ②手元スイッチで操作する

●この手元スイッチは、電動無段階自在式です。



**注意**



操作は必ずベッドに寝た状態で行って下さい。  
 ベッドに立った状態での操作は危険を伴うと同時にモータートラブルの原因になります。



「あがる」と「さがる」ボタンを同時に押さないで下さい。  
 手元スイッチまたはモーターの故障の原因になります。



たこ足配線はしないで下さい。  
 使用電源は家庭用 100V です。  
 たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

## ヘッド・フットボードとサイドパネルの組立

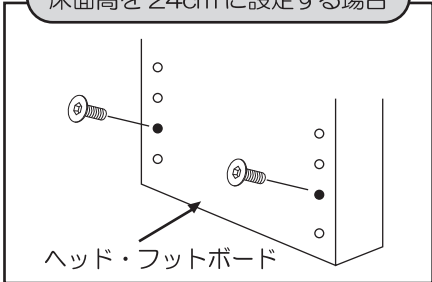
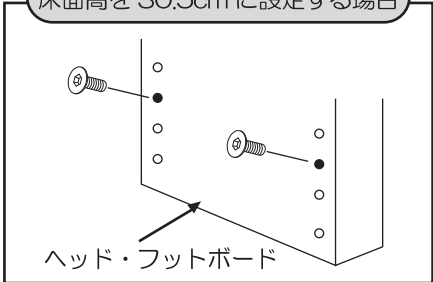
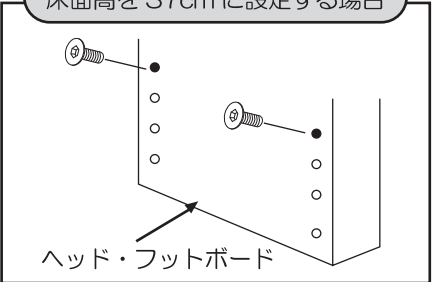
**注意** 組立の際に、ユニットで手を挟まないようにご注意ください。

- ①まず、設定したい床面高（24/30.5/37cm のいずれか）を決めます。  
 次に、下図の様にヘッド・フットボードにボルトを軽く締め込みます。

床面高を 24cm に設定する場合

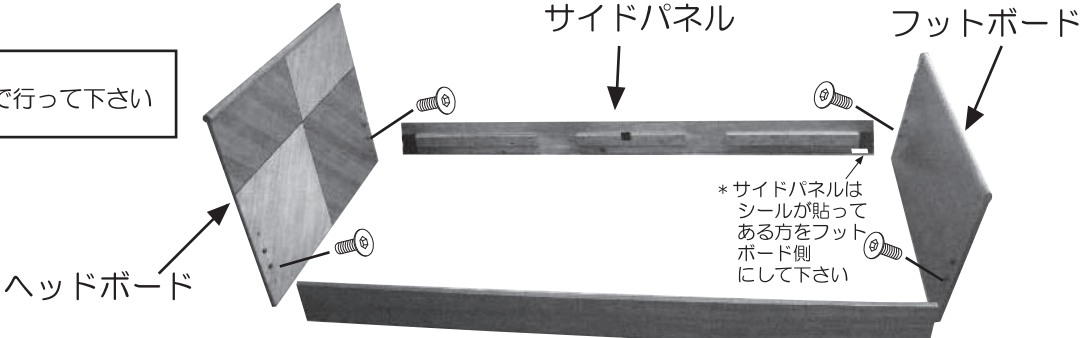
床面高を 30.5cm に設定する場合

床面高を 37cm に設定する場合

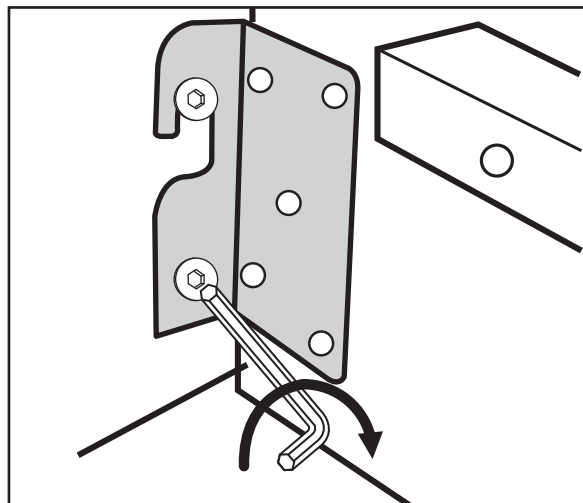
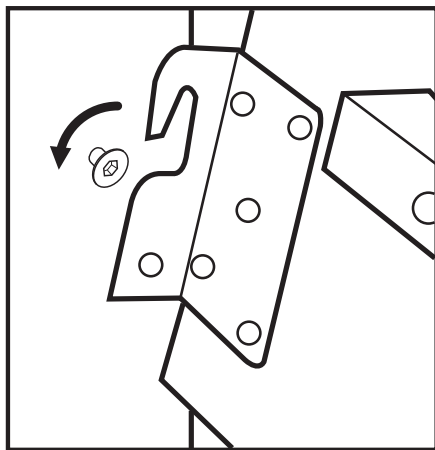
**お願い**

- 組立は 2 人以上で行って下さい



ヘッドボード      サイドパネル      フットボード

- ② ①で留めたボルトにサイドパネルの金具を引っ掛けます。  
 次に、金具の下側に空いている穴に、ボルトを締め付け固定します。  
 その際、①で留めたボルトも、工具を使いしっかりと固定して下さい。



## ベースフレームの取り付け

ロングサイズの場合は、P14 ‘補助床板の組立’ へおすすみ下さい

③ ②で組立てたサイドパネルにベースフレームを載せます。



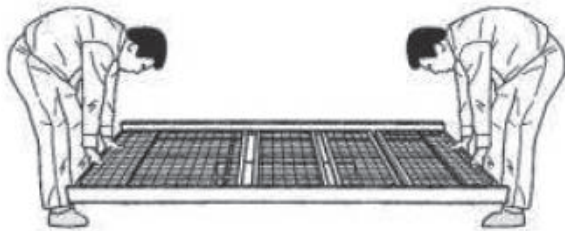
注意



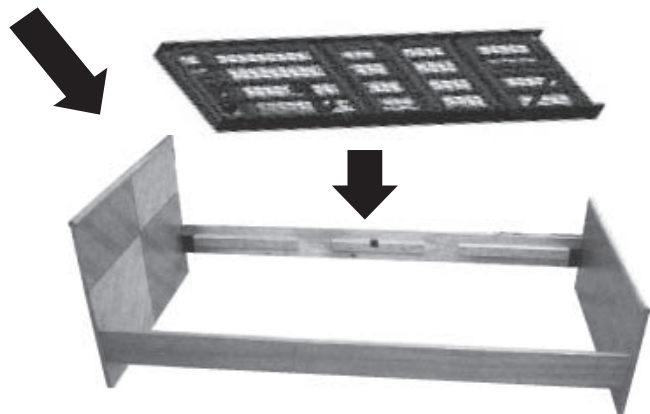
ネットの部分だけを持って上げないで下さい。  
ベースフレームの外枠が下に落下しますので、大変危険です。

お願い

●組立は2人以上で行って下さい



\*ベースフレーム外枠フレームを  
持って下さい。



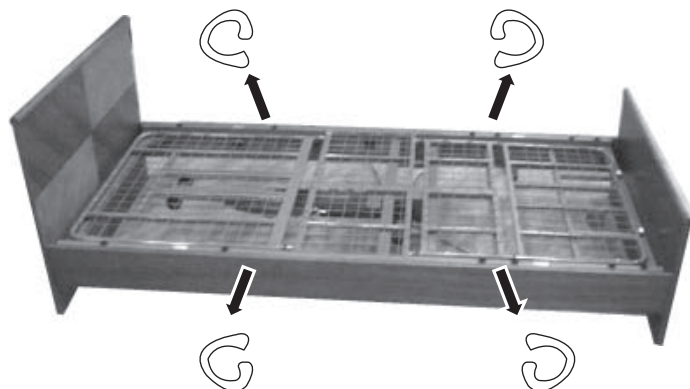
④ ベースフレームの背・脚ボトムを固定していたマジックテープバンドを取り除きます。



注意

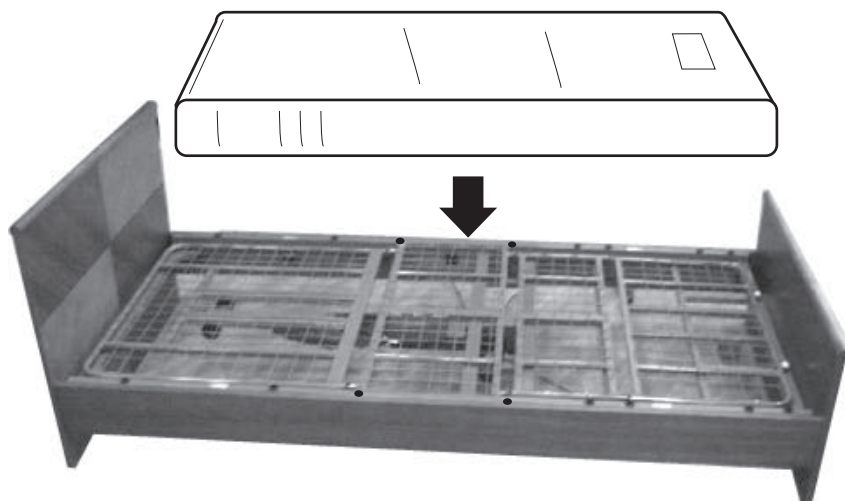


必ずマジックテープバンドを取り外して下さい。バンドを切らずにモーターを作動すると、フレームが持ち上がらず、モーターがショートする危険があります。

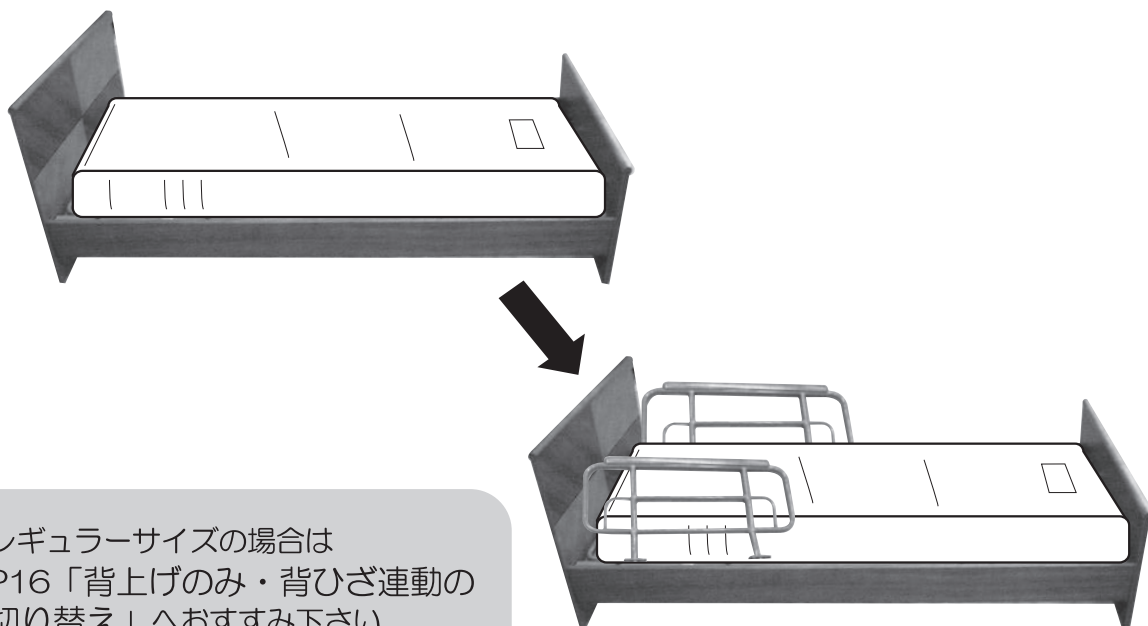


## マットレスとサイドレールの取り付け

- ⑤ マットレスを載せます。



- ⑥ ベースフレームの左右両端に空いているサイドレール取り付け穴に、サイドレールをさしこみます。頭側、中央、脚側の3箇所のどれか1箇所に取付け可能です。但し、頭側と中央、脚側と中央には同時に取付けは出来ません。



レギュラーサイズの場合は  
P16「背上げのみ・背ひざ連動の  
切り替え」へおすすめ下さい。

## 補助床板の組立（ロングタイプ）

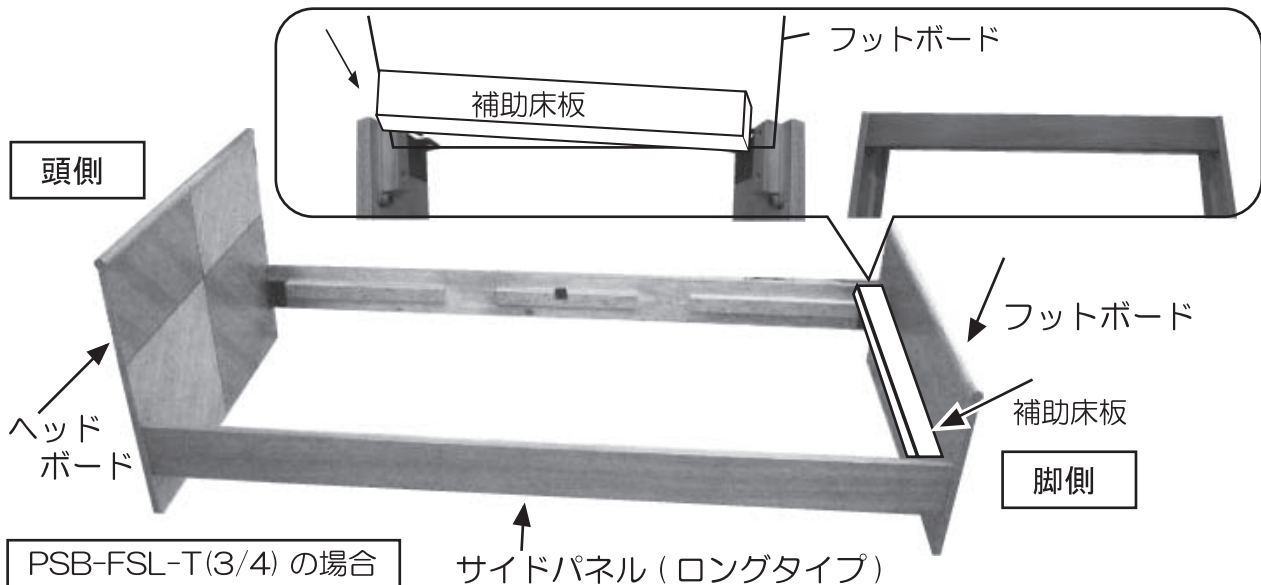


注意



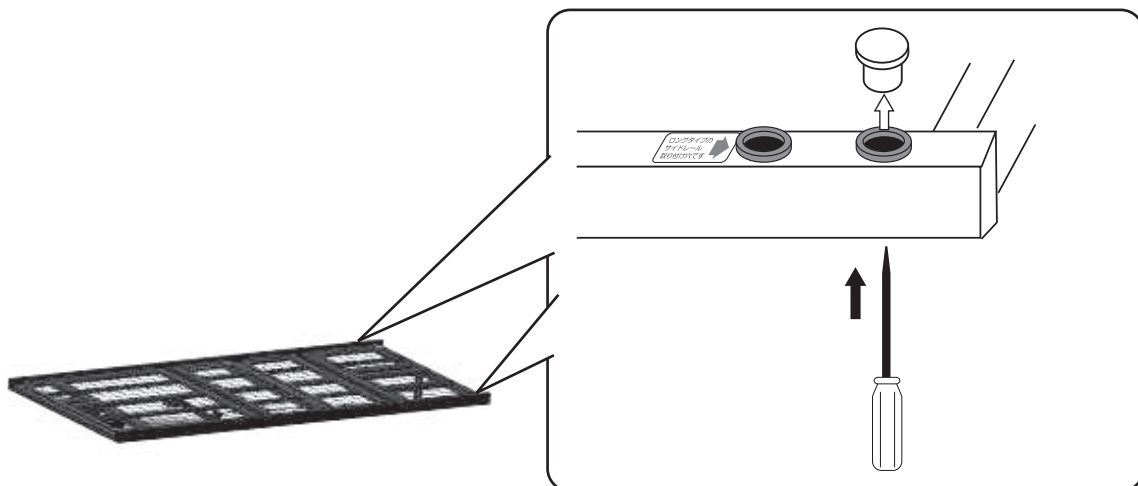
組立の際に、ユニットで手を挟まないようにご注意ください。

P11 の①②の組立後、サイドパネル脚側に補助床板を載せます



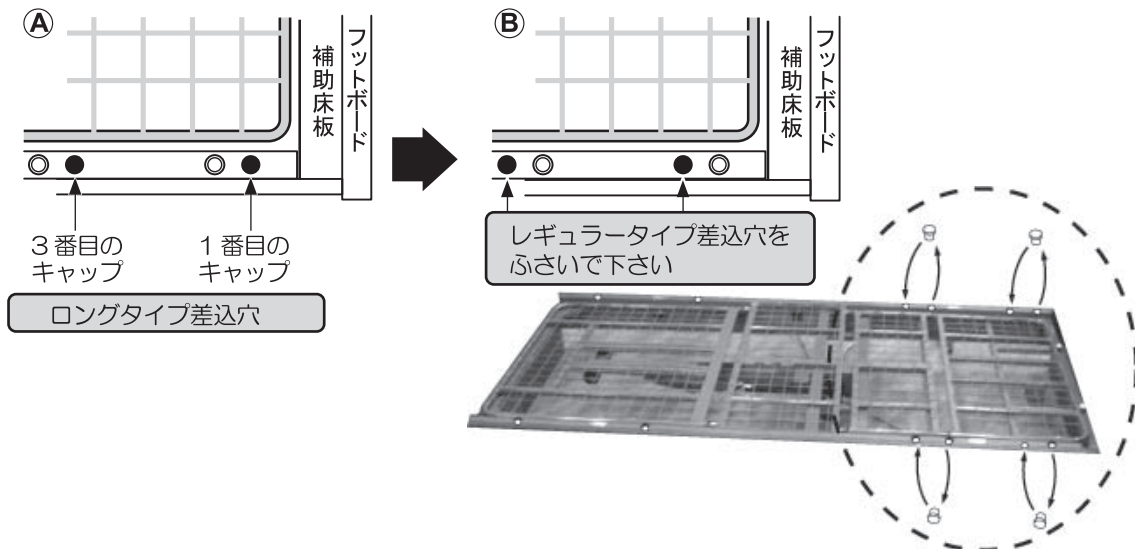
## ロングタイプの差込穴の付け替え

- ① ベースフレームの左右両端に空いているサイドレール取り付け穴の脚側から1番目と3番目のキャップをベースフレームから外します。裏側からドライバーなどで押し出して下さい。

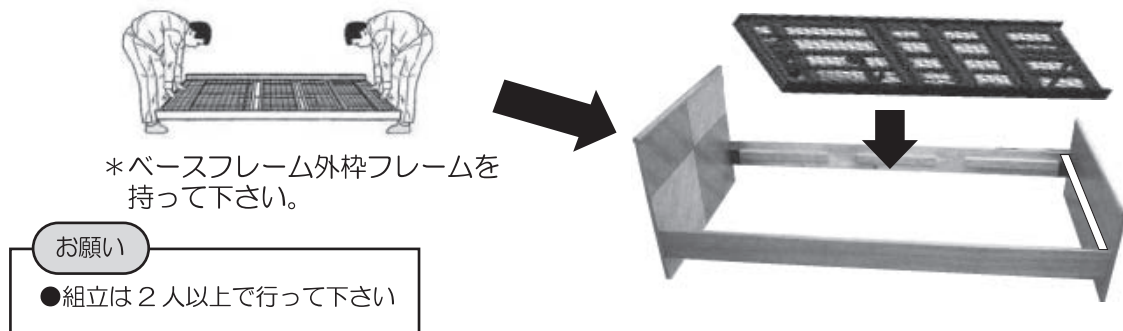


## ロングタイプのマットレスとサイドレールの取り付け

- ② ①で押し出したキャップで隣のレギュラータイプ差込穴をふさぎます。そのまま使われますと「危険なすき間」が発生しますので指定の差込穴を必ずふさいでください。  
\*AからBの状態へキャップを付け替えます。

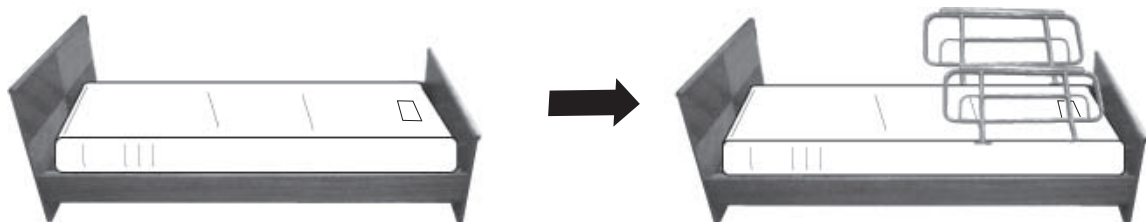


- ③ ベースフレームを取り付けます。(P12 ベースフレームの取り付け参照)



- ④ ベースフレームの背・ひざボトムを固定していたマジックテープバンドを取り除きます。

- ⑤ ロングタイプのマットレスを載せます。  
キャップでふさいでいない取り付け穴にサイドレールを差込みます。



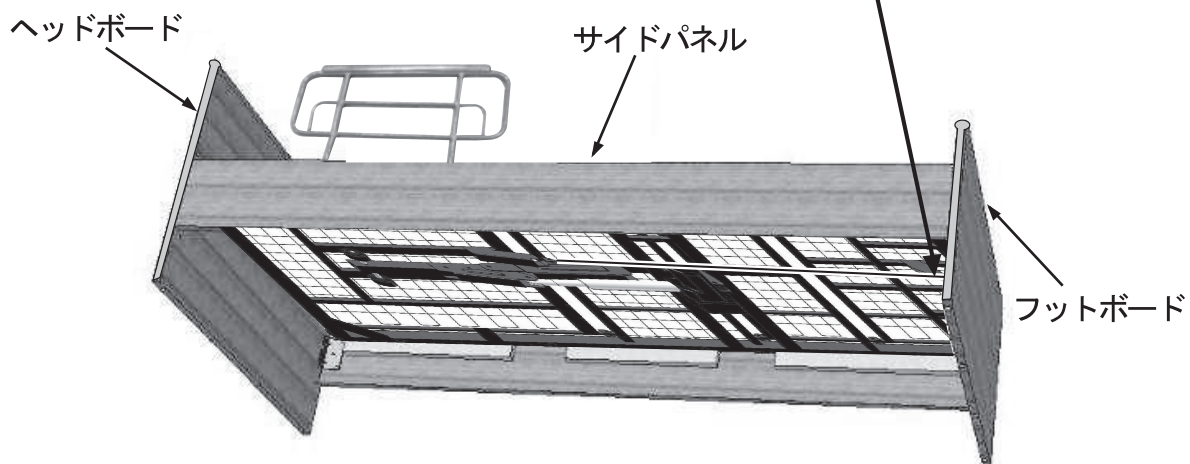
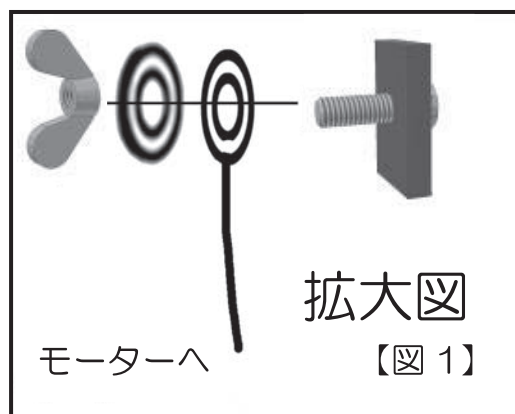
※ロングタイプのマットレスは、低反発ウレタン仕様のPSB-FSL(4/4)のみです



## 背のみ・背ひざ連動の切り替え (PSB-FS1-T のみ)

背のみと背・ひざ連動の切り替えは、下図の拡大図【図 1】のようにして行うことができます。ワイヤーを固定すると背ひざ連動となり、外すと背のみの作動になります。

※ひざ上げのみは出来ません。



## 故障かな・・・！？

製品が動作しないときは、下記項目を確認して下さい。

症状	確認	処置
製品が動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込んで下さい。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店にご相談下さい。
	手元スイッチのコードが抜けていませんか？	手元スイッチのコネクターをモーターの差込口に差し込んで下さい。
	停電していませんか？	確認して下さい。
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認して下さい。

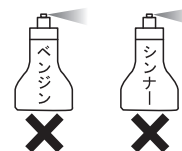
## 器具のお手入れ

### ○お手入れ

- ・製品が汚れた際は、石鹼水や中性洗剤を少し含ませた水を湿らせた布で磨いて下さい。



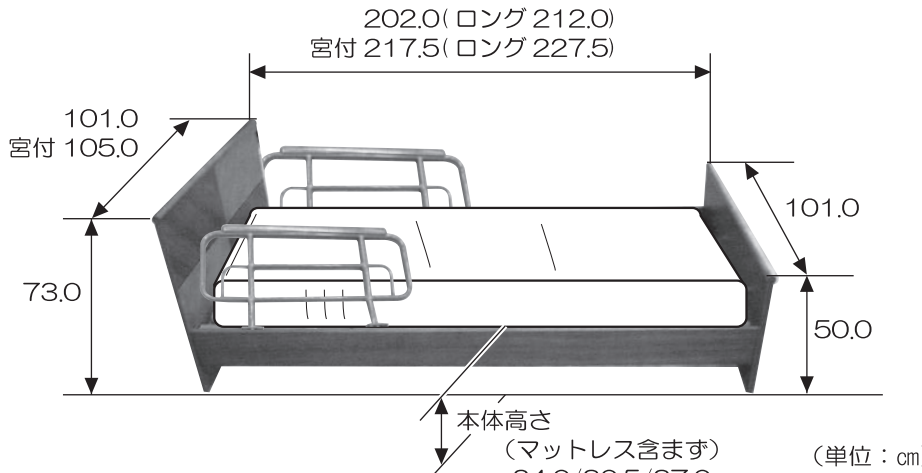
- ・製品に水を散らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などで磨いたり、殺虫剤を撒いたりしないで下さい。  
ひび割れや感電、火災の危険があります。



### ○点検

- ・各部分のボルト・ナットの締まり具合を確認し、常に硬く締めて下さい。

## 商品の仕様

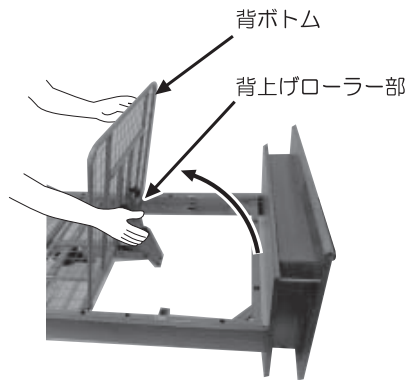
品番	PSB-FS1FA-T/PSB-FS1MA-T PSB-FS2FA-T/PSB-FS2MA-T
品名	背上げ1 モーターベッド (PSB-FS1-T)/ 背上げ、ひざ上げ 1+1 モーターベッド (PSB-FS2-T)
ベッド寸法	 <p>(単位：cm)</p>
梱包商品	(1/4)：ベースフレーム部 (2/4)：ヘッド・フットボード部 (3/4)：サイドパネル部 (4/4)：マットレス部
梱包サイズ 梱包質量 (本体質量)	(1/4)：102.0×198.5×20.0 (cm) FS1-T:48.8kg (40.0kg) FS2-T:41.0kg (32.1kg) (2/4)：76.0×105.0×9.5 (cm) 25.0kg (21.3kg) (1/4) の本体質量に (宮付) 78.0×112.0×25.5 (cm) 39.5kg (34.5kg) サイドレール 2 本含む (3/4)：19.0×205.0×13.5 (cm) 13.9kg (12.2kg) (ロング) 22.0×215.0×13.5 (cm) 16.2kg (14.5kg) (4/4)：マットレスのサイズ：97.0×196.0×13.0 (cm) [PSB-FS (4/4) の場合] PSB-FS (4/4)、PSB-FT 18 (4/4)、PSB-FW14 (4/4) から選べます
材質	ベースフレーム部：スチール、木部：MDF、天然木突き板
電動機能	無段階自在式 1ポイント選択タイプ 背上げ、背ひざ連動
床面形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は、4ブロックに分けてあります 背上げ角度 (0°～70°) ひざ上げ角度 (0°～22°)
定格電圧	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	45W(PSB-FS1-T)/100W(PSB-FS2-T)
最大使用者体重	90kg
原産国	本体：ベトナム / マレーシア 木部：ベトナム

# 停電時の背下げ操作方法

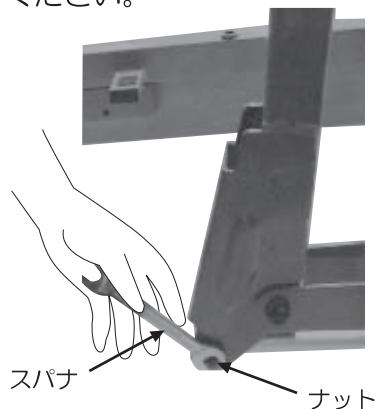
※作業時は、必ずご利用様はベッドから降りていただき、作業を行ってください。  
※プラグはコンセントから抜いてください。 ※危険防止のため、作業は2人で行ってください。

## PSB-FS1-T (1モーター仕様)の場合

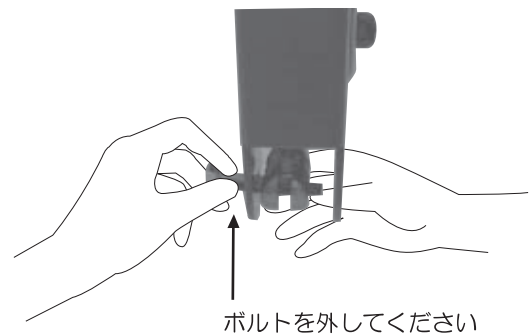
①ご利用様と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムと背上げローラー部を手で支えて行ってください。



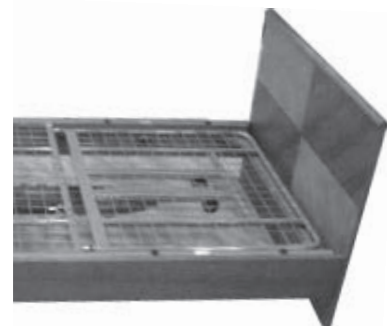
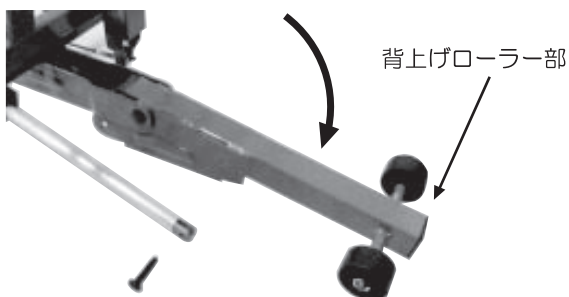
②モーターの先端のナットをスパナで緩め、ボルトを外してください。



ボルトを抜く際は、モーター先端で床を傷つけない様にご手で支えて作業してください



③下図のように背上げローラー部が降りることを確認して、背ボトムを水平にしてご使用ください



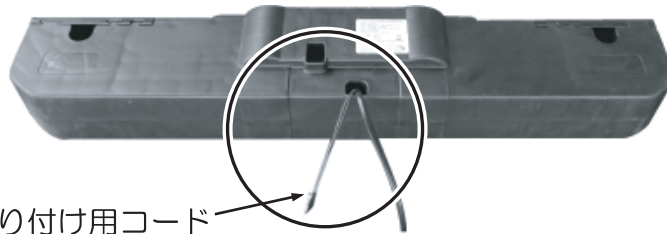
電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。  
外したボルトとナットは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

## 停電時の背下げ操作方法

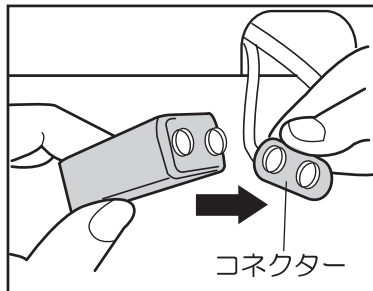
### PSB-FS2-T (1+1モーター) 仕様の場合

①ご利用者様と寝具をベッドから降ろしてください。

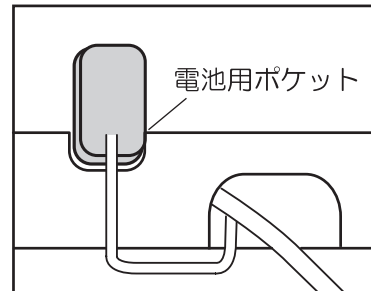
②下記の様にコードにコードに9V乾電池を取り付け、手元スイッチで背ボトム及び脚ボトムを下げてご使用ください。



バッテリー取り付け用コード



①非常用乾電池(市販のアルカリ乾電池9V)の+と-を正しくセットします。



②非常用乾電池(アルカリ乾電池9V)をモーターユニットの電池用ポケットに収納します。

### 注意

非常用乾電池(市販のアルカリ乾電池9V)は1回のみ使用となります。  
乾電池は使用後に取り外してください。

# 保証とアフターサービス

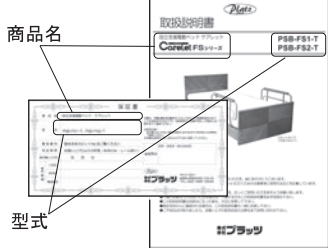
よくお読み下さい

- サービスを依頼される前に、取扱説明書の17ページ「故障かな…?」の項目にしたがって確認して下さい。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡下さい。

 **0120-77-3433**  
フリーアクセス  
携帯・PHS・OK  
《平日 午前9時～午後5時》  
(土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く)

ご連絡いただきたい内容

- ・商品名及び型式
- ・故障内容(出来るだけ詳しく)
- ・ご住所/お名前/お電話番号
- ・お買い上げ日
- ・お買い上げの販売店



**保証書(別添付)** お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管して下さい。(※保証書の再発行はいたしません。)

**保証期間について** 保証期間はお買い上げ日から3年間です。(本体のみ・レール除く)  
保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

**保証期間を過ぎている場合** 修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

**修理代について** 修理代は、部品料、出張基本料、技術料で構成されます。  
●部品料…修理で使用した部品代です。  
●基本出張料…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。  
●技術料…製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

**保証部品の保有期間** 弊社では、このベッドの補修部品を本体製品の製造打ち切り後6年間の保有・供給といたします。

**耐用年数** 弊社では法定耐用年数を以下の通りといたします。  
●ベッド(折りたたみを含まない) : 6年  
●周辺機器(マットレスを含まない) : 6年

※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします

## プラッツネットワーク

■本社	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑2丁目8-39	TEL:092-584-3434
■関東支店	〒105-0014	東京都港区芝2丁目16-9	TEL:03-5427-8033
■東海支店	〒465-0093	愛知県名古屋市名東区一社3丁目108	TEL:052-704-2700
■関西支店	〒541-0046	大阪府大阪市中央区平野町4-6-4-2F	TEL:06-6233-2105
■九州支店	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑2丁目8-39(本社内)	TEL:092-584-3433
●東北営業所	〒984-0038	宮城県仙台市若林区伊在字東通29	TEL 022-781-7072



